

## 直轄河川改修事業等の促進

【提案先】財務省・国土交通省

奈良県人口の約9割、資産の約8割が集中している大和川流域では、平成7年に約2,400戸、平成11年に約800戸、平成19年には約1,000戸を超える浸水被害が発生。

- ① 大和川流域の浸水被害の解消を図るため、平成25年度供用開始予定の郡山ジャンクションの関連工事となる、佐保川での西名阪橋梁の架替工事等の促進。
- ② 紀の川流域においては、五條市野原地区の無堤区間の堤防整備とともに、流域の洪水被害軽減および大和平野を中心とした県民の生活用水の安定供給のため大滝ダムの早期供用開始。
- ③ 宇陀郡曽爾村において、避難所や人家などを土石流災害から保全するため、堰堤工事の促進。

箇所番号	工区名	H21年度 事業費 (百万円)	実施場所	早期整備の必要性
1	大和川	273	安堵町、河合町、他	本川の安全度向上に向けた低水路工事
2	佐保川	878	大和郡山市	佐保川の流下能力向上、及び平成25年度供用開始予定の郡山ジャンクションの関連工事となる西名阪橋梁の架替、河道掘削、堤防工事
3	紀の川	339	五條市	浸水頻度が高い野原地区の被害解消のため無堤部対策の促進
4	大滝ダム	5,254	川上村	H24年度大滝ダム完成に向けた、大滝地区・迫地区の地すべり対策の促進
5	タビシガワ 太良路川 他	224	曽爾村 他	土砂災害防止対策の促進
合計		6,968		

## 箇所図

